

第72回全国学校給食研究協議大会シンポジウム（案）

1 テーマ

「日常生活の食事」に生きる学校給食
～教材となる「おいしい」給食の実践と発信

2 テーマ設定の理由

児童生徒の望ましい食生活の実践には、学校だけでなく、家庭の日常生活における食の実践も非常に重要である。また、1食の食事のモデルともなる学校給食については、美味しさも求められる。

しかし、これまで学校給食について、日常生活にどう生かすか、美味しい給食を提供するためには何が必要かという観点からはあまり議論されてこなかった。

そのため、学校給食をいかに日常生活の食の実践に生かすことができるかという観点から、学校給食の役割や在り方を議論していきたい。

3 シンポジウムの形式（キーノート・スピーチ形式）

本大会では、これまでシンポジウムと講演を分けて実施していたが、シンポジウムの時間を十分確保することは難しく、内容が形式的になりがちという課題があった。

そのため、参加者がより充実した学びと理解を深めることができるよう、全国的な課題であるテーマについて、キーノート・スピーチ形式によるシンポジウムを実施し、キーノート・スピーチ（テーマに関する講演）を行う講師からの提言を受けて、様々な立場の関係者が議論できる形式とする。

4 シンポジウムの構成

14:4515:1515:3016:40

キーノート・スピーチ（30分） （シンポジウムのテーマに関する講演）	休憩 （15分）	シンポジウム （70分）
---------------------------------------	-------------	-----------------

5 登壇者

- キーノート・スピーチ：齊藤 るみ 文部科学省健康教育・食育課学校給食調査官
- コーディネーター：清久 利和 文部科学省健康教育・食育課食育調査官

登壇者	経歴等
文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課 学校給食調査官 齊藤 るみ	<ul style="list-style-type: none"> ・山形県初代栄養教諭として学校給食の充実と食育の推進に取り組む2006年4月から山形県教育委員会に勤務し、山形県の食育体系や栄養教諭の役割、学校給食の危機管理体制の整備などに携わる。 ・2013年文部科学省学校給食における食物アレルギー対応に関する調査研究協力者会議委員、2014年文部科学省学校給食における衛生管理の改善・充実に関する調査研究協力者会議委員。 ・2015年4月から文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課（現 初等中等教育局健康教育・食育課）学校給食調査官。 ・日本体育大学大学院教育学研究科博士前期課程修了。管理栄養士。公認スポーツ栄養士。
公益社団法人 全国学校栄養士協議会 会長 長島 美保子	<ul style="list-style-type: none"> ・1967年島根県学校栄養職員 ・2007～2012年島根県栄養教諭 ・2002年～島根県立大学松江キャンパス健康栄養学科・保育学非常勤講師（現職） ・島根県学校栄養士会会長及び全国学校栄養士協議会島根県支部長を経て、2001年同協議会理事 ・2007年副理事、2012年現職

<p>札幌市立円山小学校</p> <p>校長 森田 智也</p>	<ul style="list-style-type: none"> • S63. 4～札幌市内小学校教諭 • H28. 4～北海道公立学校教頭会会長、全国公立学校教頭会副会長 • H29. 4～札幌市立篠路西小学校校長 札幌市生活科・総合的な学習教育連盟副委員長 北海道が開催する「第 60 回及び 61 回北海道学校給食研究大会」分科会の助言者として、学校給食を活用した食に関する指導の在り方等について指導助言、札幌市の食育サークルの会長として栄養教諭等と共に研究活動を行っている。 • R2. 4～現職 • R3. 4～北海道校長会事務局次長
<p>西興部村立西興部小学校</p> <p>栄養教諭 小西 千鶴</p>	<ul style="list-style-type: none"> • H25. 4～新採用栄養教諭として網走市立西が丘小学校に着任 * H28 年度文部科学省委託事業「社会的課題に対応するための学校給食の活用事業」の推進協議会委員として、地産地消の推進をテーマに、行政、大学等と連携し、調理員と共に地場産物を活用した新献立・調理方法・技術の開発研究等の取組を中心となって実施。 * 学力向上フォーラムに食育ブースを設け、網走市内栄養教諭と連携し、学校給食を活用した食育の重要性を働きかける活動を実施。 • H30. 4～現職 * I C T を積極的に活用して、児童生徒に対する食に関する指導を実践。村の情報推進係と連携し、コロナ禍における家庭との連携強化を図る取組を実践。
<p>北海道 P T A 連合会副会長</p> <p>街道 美恵</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 千歳市内中学校の P T A 会長 ※千歳市の小中学校は、約 8,000 食を調理する大型学校給食センターから学校給食を受配 • R1 年度～現職 子育て委員会の委員長を併任 北海道学校給食コンクールの審査員として、保護者の立場から語るコメントには定評。
<p>北海道教育庁学校教育局 指導担当局長</p> <p>中澤 美明</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 小学校教諭、指導主事 • R1 年度～義務教育課長 • R2 年度～後志教育局長 • R3 年度～現職 • 北海道は栄養教諭制度を全国に先駆けて導入。 教育推進計画に 100%配置を目標に任用換えを実施。 学校・家庭・地域が連携・協働した食育の充実を図るため、I C T を活用した取組を推進。

第72回全国学校給食研究協議大会開催要項（案）

- 1 趣 旨 学校における食育を推進する上で重要な役割を担う学校給食の在り方について研究協議を行い、併せて学校給食関係者の資質の向上を図る。
- 2 主 題 「生きる力」をはぐくむ食育の推進と学校給食の充実
～ 学校給食ではぐくもう 次代を担う子どもたちの心と体 ～
- 3 主 催 文部科学省、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、北海道学校給食研究協議会
全国学校給食会連合会、公益財団法人北海道学校給食会
- 4 後 援 北海道小学校長会、北海道中学校長会、北海道特別支援学校校長会、北海道公立学校教頭会、
北海道特別支援学校副校長・教頭会、北海道PTA連合会、北海道学校栄養士協議会、
北海道特別支援学校栄養教諭研究協議会、北海道高等学校給食研究協議会
- 5 期 日 令和3年10月21日（木）・22日（金）
- 6 開催地 北海道札幌市（オンライン開催）

7 会 場

【全体会】 ホテルライフオート札幌（札幌市中央区南10条西1丁目） ライフオートホール

【分科会】 ホテルライフオート札幌（札幌市中央区南10条西1丁目）

分科会名及び研究主題		会場
1	学校経営に食育を位置付け、栄養教諭を中核に全教職員が連携・協働して取り組む食育推進体制の整備・充実	3階はなの
2	小学校における学校給食を活用した食育の充実	4階アニマート
3	中学校における学校給食を活用した食育の充実	4階アニマート
4	特別支援学校における学校給食を活用した食育の充実	4階グラーベ
5	社会的課題に対応する学校給食を活用した食育の充実	4階グラーベ
6	学校給食における食物アレルギーの対応及び個別的な相談指導の充実	4階レガート
7	学校給食の調理の工夫と栄養管理の充実	4階レガート
8	安全・安心な食品の選定と衛生管理の充実	17階スカイホールサラ

8 日 程

<2日間の流れ>

		10:30	11:00	11:30	13:00	13:30	14:00	14:30	14:45	15:15	15:30	17:00
10月21日（木）	受付											
	都道府県代表者会議	表彰者写真撮影	協賛事業者のCM配信	開会式	文部科学大臣表彰表彰式	文部科学省説明	休憩	シンポジウム (キーノート・スピーチ)	休憩	シンポジウム		
	各管内の取組プレゼン配信			休憩等：協賛事業者のCM配信								
10月22日（金）	受付											
	分科会打合せ	協賛事業者のCM、各管内取組・弁当紹介プレゼン配信		分科会 (8分科会：実践発表／研究協議)			休憩	分科会 (8分科会：研究協議／指導助言／講義)				
	休憩時/協賛事業者のCM配信等)											

※見逃し配信（期間：未定）

< 2日間の内容 >

(1) 開会式

(2) 「文部科学大臣表彰」表彰式

(3) 文部科学省説明

(4) シンポジウム ○ テーマ 「日常生活の食事」に生きる学校給食
～教材となる「おいしい」給食の実践と発信～

○ キーノート・スピーチ

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課学校給食調査官 齊 藤 る み

コーディネーター 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課食育調査官 清 久 利 和

シンポジスト 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課学校給食調査官 齊 藤 る み

公益社団法人全国学校栄養士協議会 会長 長 島 美保子

北海道札幌市立円山小学校 校長 森 田 智 也

北海道西興部村立西興部小学校 栄養教諭 小 西 千 鶴

北海道PTA連合会 副会長 街 道 美 恵

北海道教育庁学校教育局 指導担当局長 中 澤 美 明

(5) 分科会 学校給食の管理及び食に関する指導について8分科会を設定し、各研究主題に沿って研究協議を行う。

9 参加者

- ・ 学校給食実施校の校長、副校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員
- ・ 学校給食共同調理場の長、学校給食調理員等
- ・ 保護者
- ・ 都道府県及び政令指定都市並びに市区町村教育委員会の学校給食・食育関係者
- ・ その他学校給食・食育関係者

10 事前打合せ会

会 議 名	日 時	会 場	参 加 者
都道府県担当者会議	10月21日(木) 10:30~11:00	ホテルライフオーブ札幌 2階ライフオーブホール Ⅲ・各都道府県等	主催者、各都道府県教育委員会
分科会打合せ会	10月22日(金) 10:30~11:30	ホテルライフオーブ札幌 各分科会会場	主催者、発表者、指導助言者、 進行・会場責任者

11 参加申込み

- ・ 申込期限 令和3年9月3日(金)

12 参加費

大会参加費 1人 3,000円(冊子のみ希望の場合 1冊1,500円)

【問合せ先】

第72回全国学校給食研究協議大会北海道実行委員会事務局

〒060-8544 北海道札幌市中央区北3条西7丁目(北海道教育庁健康・体育課内)

TEL : 011-204-5754

FAX : 011-272-1234